

リビング建材

建具・造作材・床・階段・その他

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくためのお願い事項、お手入れの方法などの重要な内容を記載しております。
ご留意いただくとともに、大切に保存してください。

目次

| | |
|-----------------|-------|
| ■重要なお知らせ | 1 |
| ■警告用語の種類と意味 | 2 |
| ■特に注意していただきたいこと | 2~12 |
| ■お手入れ方法 | 13~17 |
| ■調整方法について | 18~55 |
| ■アフターメンテナンスについて | 56 |
| ■商品保証について | 57 |

重要なお知らせ

ご使用前に


安全のため、必ずお守りください。「リビング建材商品」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書に従ってください。

もしこの取扱い説明書に従わず、乱用又は誤用によるケガおよび損害が発生した場合は、トステム株式会社およびその販売会社に責任はないものといたします。

- 1.この取扱い説明書の他にも、あらゆる危険が想定されます。
従って、「リビング建材商品」のご使用およびお手入れを行う際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
- 2.この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。



お願い

- この「取扱い説明書」に掲載されていない調整については、無理に調整しようとするとうる落下・破損・ケガなどのおそれがありますので、お買い求めの販売店又は、弊社部品修理ご相談センターまでご相談ください。

| 問合わせ内容 | 連絡先窓口 | TEL |
|--------|--|---|
| 商品全般 | お買い求めの工務店・販売店、又は トステム(株)部品修理ご相談センター | TEL(03)3638-8181  (0120)126-095 |

警告用語の種類と意味

- この「取扱い説明書」では、危険度(又は事故の大きさ)によって、次の3段階に分類しています。以下の用語が持つ意味を理解し、本書の内容(指示)に従ってください。

| 用語 | 意味 |
|---|---|
|  警告 | 取扱いを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。 |
|  注意 | 取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。 |
| お願い | 特に注意を促したり強調したい情報で、指示に従わないと機器の損傷・故障などにつながる場合があります。 |

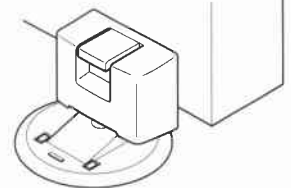
特に注意していただきたいこと

※安全のため、必ずお守りください。

ドアストッパー(マグネットタイプ)

警告

- 心臓ペースメーカーを装着されている方は、接近して操作されると誤作動をまねくおそれがあります。ドアストッパーから30cm以上離れて操作および使用してください。
その他医用電子機器類に関しても影響を与える場合があります。各機器メーカー又は販売者にご確認ください。



中折れドア・クローゼット折れ戸

警告

- 扉を折りたたむときに、扉と扉の間にすき間が生じ、このすき間に指を挟んだ状態で扉を閉めると大きなケガにつながるおそれがあります。
乳幼児が開閉を行わないよう、又、乳幼児が近くにいる時の扉の開閉には十分ご注意ください。
- 又、温湿度環境によって扉にソリが生じ、すき間が大きくなる可能性もあります。ご注意ください。



特に注意していただきたいこと

屋根裏はしご・ロフトはしご

⚠ 注意

- 体重と荷物の合計が、はしごを安全に使用できる最大重量(右図の通り)をこえないようにしてください。思わぬケガをする場合があります。

● 屋根裏はしご



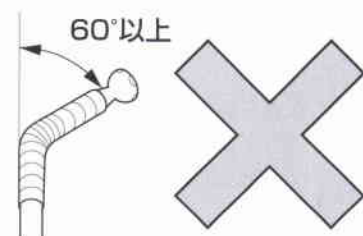
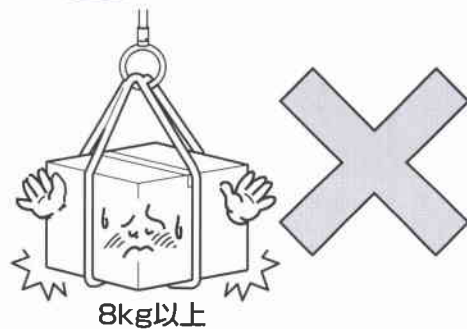
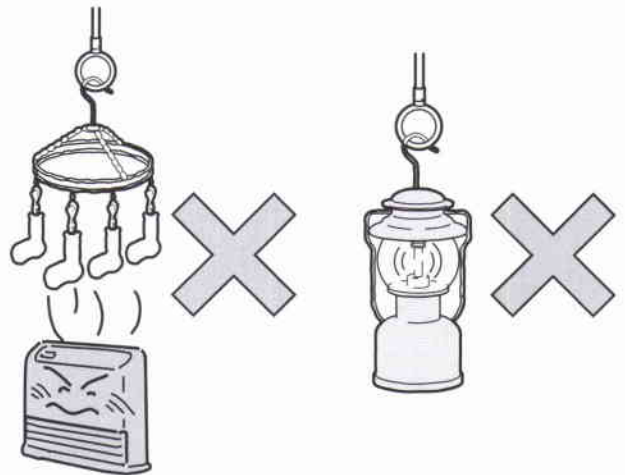
● ロフトはしご



室内物干し 天井付けタイプ

⚠ 注意

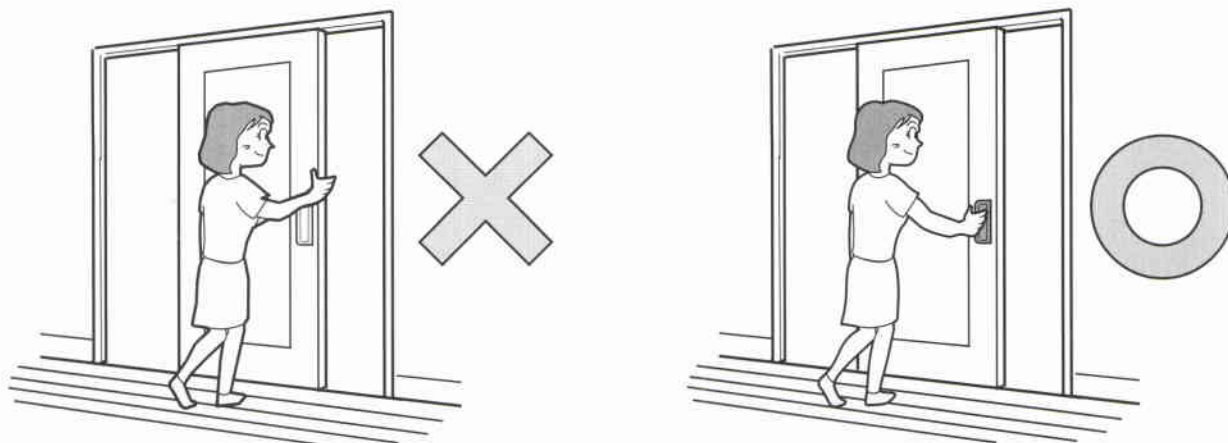
- 室内物干しの下にストーブなどの火気のあるものを絶対に置かないでください。火災のおそれがあります。
- 以下のものは絶対に掛けないでください。
 - ・ランタンなど、火気のあるもの
 - ・人が当たるとケガのおそれがあるもの
 - ・割れ物など、落下すると危険なもの火災やケガ、破損のおそれがあります。
- 1本当たり8kgを超える用途に使用しないでください。製品の破損・外れにより思わぬケガをするおそれがあります。
- 人や物品、ペット類などの上で使用しないでください。製品が落下してケガをするおそれがあります。
- ポール上部のバネは60°以上曲げないでください。製品が破損してケガをするおそれがあります。
- ポールを着脱する際は、落下させないように注意してください。製品が落下してケガをするおそれがあります。



室内建具

お願い

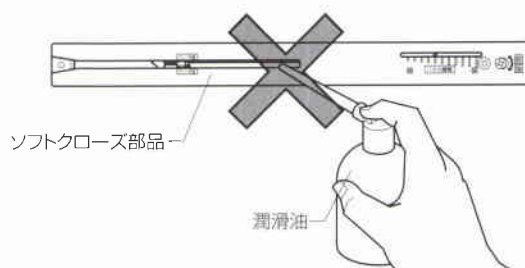
- ドアの調整で丁番固定ねじをゆるめた場合は調整後必ず締付け、ガタツキがないことを確認してください。
本体脱落の原因になるおそれがあります。
- 扉の開閉にあたっては、丁番側のすき間に手を置かないでください。
指を挟んでケガのおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。
- 扉の開閉にあたっては、必ず把手を持って操作してください。
把手から手を離したり、扉の先端に手を置くと、扉が急に閉まったとき、扉と枠の間で指を挟み、思わぬケガをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。



- ガラスを使用している製品につきましては物が当たったり、人がぶつくと割れてケガをするおそれがあります。
特にお子さまにはご注意ください。



- 扉の下に物を挟まないようにしてください。
扉が持ち上がり、本体脱落の原因になるおそれがあります。
- 扉を開け放した状態にするときは、ドアストッパーなどをお使いください。
強い風などで、勢いよく閉まることがあり、ぶつかったり、ガラス割れなどで思わぬケガをするおそれがあります。
- グランドラインは隠し丁番を使用しているため、ドアクローザを取付けることはできません。
- ソフトクローズ部品に潤滑油などを塗布しないでください。
作動不良の原因になります。



特に注意していただきたいこと

室内建具

お願い

- 暖房器具などから発生する熱風・熱気が直接当たらないようにしてください。

扉のソリ・変色などの原因になります。



- 扉に粘着テープでポスターなどを張らないでください。表面が傷むおそれがあります。



ガラスを使用している製品(室内建具・収納)

お願い

- ガラスはキズつけないように取扱ってください。
- 金属タワシ・研磨剤入り洗剤などはガラスをキズつける原因になります。

ひどい汚れ又は落ちにくい汚れは、薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をかたく絞ってふき取ってください。又、乾いた柔らかい布でからぶきをしてください。



可動間仕切り折れ戸・クローゼット折れ戸

お願い

- 扉を完全に折りたたんだ状態でスライド走行させないでください。

円滑に開閉できなくなったり、上吊車が破損し、扉が脱落するおそれがあります。

玄関収納・各種収納

お願い

- 玄関収納カウンターの耐荷重は10kgです。この重量をこえる物はのせないでください。

歪曲、破損事故の原因になります。

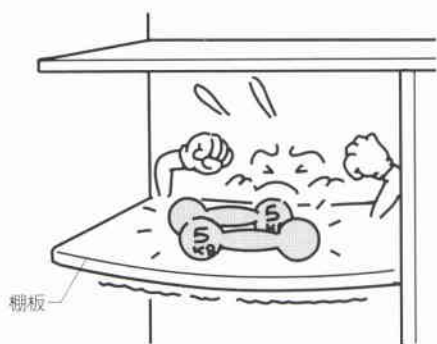


- 丁番などの可動部には手を入れないでください。

挟まれて、ケガをするおそれがあります。

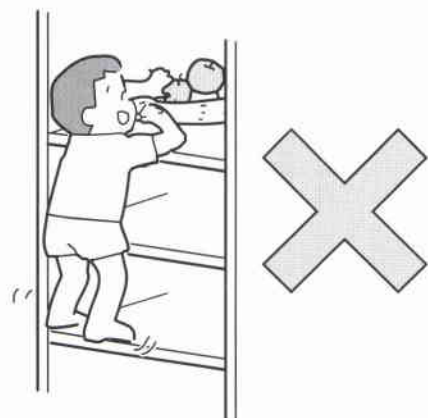
- 各製品の耐荷重をこえる収納物をのせないでください。

製品が破損・脱落し、ケガをするおそれがあります。



- 棚板に足を掛けたり、よじのぼったりしないでください。

製品が破損・脱落し、ケガをするおそれがあります。



■玄関収納耐荷重

| 棚板(W呼称) | 収納の参考量 | 耐荷重 |
|---------|--------|-------|
| 445 | 靴2足 | 4.0kg |
| 740 | 靴3~4足 | 7.0kg |
| 890 | 靴4足 | 8.5kg |

※890Tは445と同じです。

■玄関収納別売品耐荷重

| 別売品名 | 耐荷重 |
|-------------|-----|
| ブーツハンガー | 4kg |
| スライドコートハンガー | 5kg |

■システム収納耐荷重

| 部材 | 耐荷重 |
|--------------|-----------------|
| 固定棚板 | 20kg |
| 可動棚板 | 10kg |
| ガラス棚板 | 5kg |
| シェルフタイプ棚板 | 20kg |
| 樹脂棚板 | 8.5kg |
| デスク棚板 | 30kg |
| ハンガーパイプ L770 | 40kg |
| 引出し | 7kg |
| TV台キャビネット | 100kg |
| カウンター | 40kg(各キャビネットごと) |
| 寝具棚板 | 30kg |
| ハンガーパイプ L450 | 17kg |
| ハンガーパイプ L900 | 35kg |
| 漆調カウンター | 10kg |

■デコカウンター耐荷重

| 部材 | 耐荷重 |
|---------|----------------|
| デコカウンター | 幅450mm間隔内で15kg |

■ハンギングウォール耐荷重

| 部材 | 耐荷重 |
|-------|------|
| ガラス棚板 | 15kg |
| フック | 5kg |

■床下収納耐荷重

| 収納本体 (W 寸法) | 耐荷重 | |
|-------------|------|-------|
| | 収納本体 | |
| 深型 | 600 | 110kg |
| | 900 | 165kg |
| 浅型 | 600 | 70kg |
| ALC・RC 用 | 600 | 60kg |

※耐荷重(kg)は、収納本体に張付の注意ラベルにも記載してあります。

※フタの耐荷重の目安は70kgです。

特に注意していただきたいこと

玄関収納・各種収納

お願い

- 暖房器具などから発生する熱風・熱気が直接当たらないようにしてください。
ソリや変色などの原因になります。
- シート表面に水・油・酸性の液体・殺虫剤などがかった場合は、すぐにふき取ってください。
放置すると、表面がふくれたり、シミ・変色が発生したり臭いが残ったりするおそれがあります。
- 水にぬれた場合は、速やかにふき取るようにしてください。
長時間ぬれたまま放置すると、ひび割れ・ソリ・変色などの原因になります。



- 刃物など先のとがったものや硬いものでひっかかないでください。
キズが付きます。
- 木製部分に電化製品(電子レンジ・炊飯器など)の熱や水蒸気があたらないようにしてください。
収納内部にいれたまま使用しないでください。ソリや変色の原因になります。

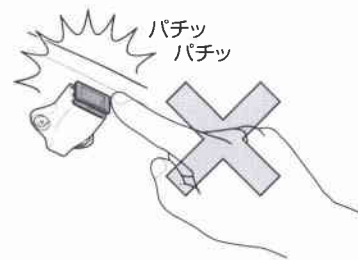


※家電製品をのせる場合は、必要設置寸法(家電に付属の取扱説明書などに記載)を必ずご確認ください。

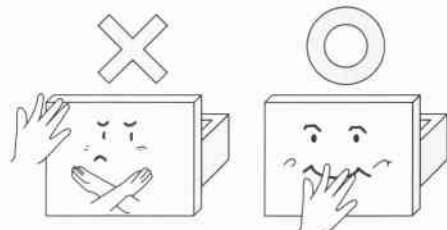
システム収納把手・引手無扉(プッシュオープン扉)

お願い

- 把手・引手無扉(プッシュオープン扉)を無理やりこじあけたりしないでください。
部品が破損する原因になります。
- 開き扉用プッシュオープン部品を指ではじいて遊ばないでください。
部品が破損する原因になります。



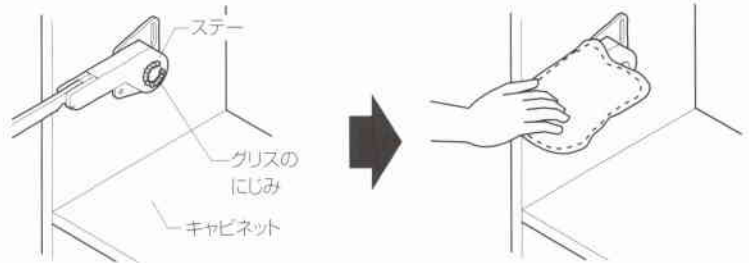
- 引手無引出しは扉の中央付近を押して開閉してください。
扉の端を押すと開閉しない場合があります。



システム収納のステー(扉を支えるアーム部品)

お願い

- 長時間使用していると、ステーの可動部よりグリスがにじんでくる場合があります。
機能上支障はありませんので、ふき取ってください。



カーテンボックス

お願い

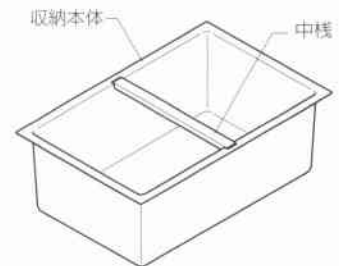
- カーテンボックスにカーテン以外の物をぶら下げたり、カーテンにぶら下がったりしないでください。
外れ・落下のおそれがあります。



床下収納

お願い

- 中棧を外した場合は、必ず元に戻してください。
フタの破損・外れにより、ケガをするおそれがあります。
- 収納部への転落に気をつけてください。
特にお子様にはご注意ください。
- 外して横に置いたフタの上にのらないでください。
- 自分で分解・修理・改造などは絶対にしないでください。
- スライドタイプのガイドレールと本体の間に、指や手を入れないでください。
指や手をはさんでケガをするおそれがあります。



特に注意していただきたいこと

床

お願い

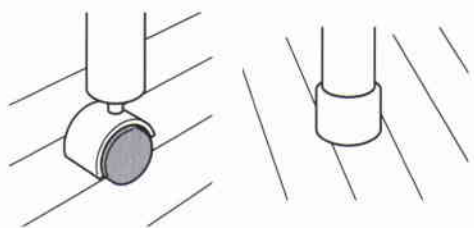
- キャスター付きのいすなどを繰り返してご使用になりますと、床表面をキズつけたり、破損するおそれがあります。ご使用を避けるか、厚手のカーペットなどを敷いて保護してください。

耐キャスター性を高めた床材もございますが、キズやへこみが見つからないわけではありませんので、過度の荷重にはご注意ください。

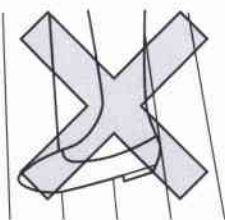
※球形状のキャスターはご使用をお避けください。へこみが発生する場合があります。

- テーブルやいすをひきずりますと、床材表面をキズつけるおそれがあります。

いすの脚にゴムキャップやフェルトなどをつけると床表面のキズつきを防げます。



- 上履用ですので土足での使用はお避けください。



- 水やしょう油、洗剤などをこぼした場合は、すみやかにふき取ってください。

耐水性を高めた床材もありますが、放置すると表面のシミ・くされなどの原因になります。

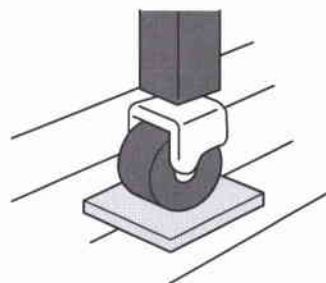


- ピアノなどの重量物を置く場合は、下地の強度など構造上の問題がありますので、あらかじめ施工業者さまへご確認ください。

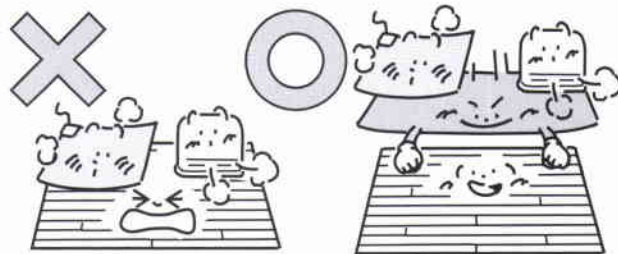
強度不足の場合、床が抜けるおそれがあります。

- ピアノなどの重量物を置く場合は根太や下地の補強をした上で、脚部にインシュレーターや小さな板などを敷き、重量を分散させてください。

また、移動させる時は引きずらないでください。



- ホットカーペットや温風ヒーターなどをご使用の際は、目スキ、表面ひび割れ、変色、フクレなどの原因になりますので、カーペットなどの下敷きをするなど、床表面に熱が伝わらないようにご使用ください。

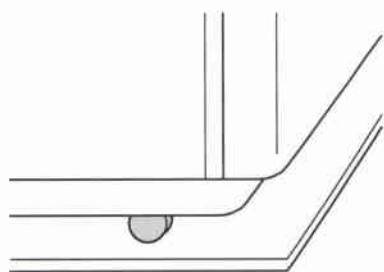


床

お願い

- 床材は、大型冷蔵庫や温風ヒーターの吹出し周辺で、熱がかかると継ぎ目にすき間や表面にひび割れ、変色、フクレを生じます。大型冷蔵庫や温風ヒーターの熱風が直接床材の表面に当たらないように保護してください。

なお、耐熱性にすぐれた商品もありますので、施工された床材がそれに該当するかどうかを施工業者さまにご確認ください。



- 玄関マットやカーペットを固定するために、粘着テープは使用しないでください。

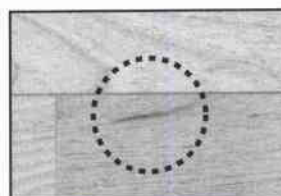
床材表面を傷めるおそれがあります。

豆知識

天然木は1枚1枚色柄に特有の変化があります。製造工場で極力色合わせするなど工夫しておりますが、まったく同じ木目・色調になることはありません。天然木ならではの特性としてご理解ください。小さな節や入り皮、てりなどは木材の成長過程で発生する天然木ならではの特徴です。個性あふれる自然の表情としてご理解ください。

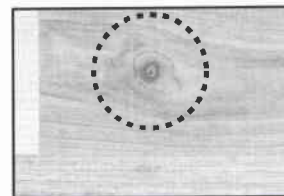
●入り皮

成長過程で幹に巻込まれた樹皮や変色部分



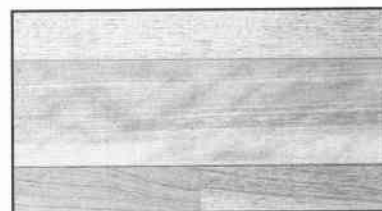
●節

枝が成長した幹に巻込まれた部分



●てり

木材を形成する細胞の方向性の違いから生じるツヤの違い



床・階段・手すり・屋根裏はしご・GL(木製品)

お願い

- エアコンや強制排気型の暖房装置を連続使用する場合には、室内が過乾燥となり、床材などの木製品の継ぎ目にすき間や表面にひび割れを生じるおそれがありますので、加湿器の併用をおすすめします。

望ましい湿度は45～70%です。



- サッシ周りなど直射日光に長く当たりますと、熱や紫外線によって変色したり、表面にひび割れが発生するおそれがあります。

日光、紫外線などによる変色、退色は天然木に特有の性質です。カーテン・ブラインドなどでさえぎるようにしてください。



特に注意していただきたいこと

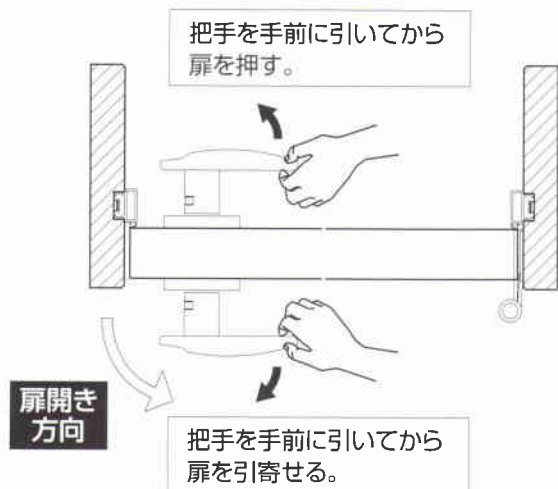
プッシュプルハンドル

お願い

- 必ず把手を握って、操作してください。

思わぬ動きでケガをする場合があります。

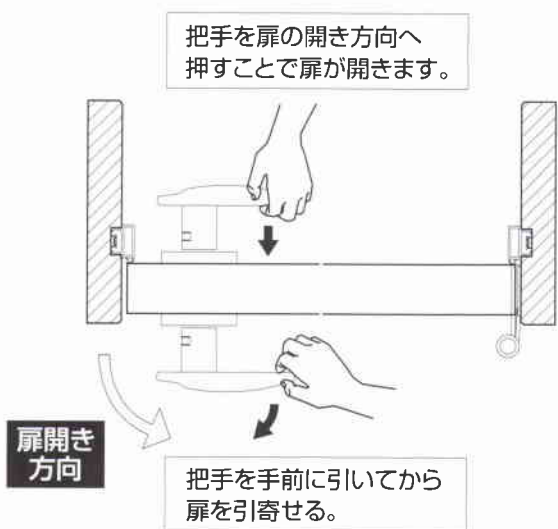
■通常時設定(プルモード)の場合



- 通常のハンドル操作は左図のように内外どちらからも、プレートを引きに行います。

※これは意図しない開扉や必要以上に急な扉の動きが起きないようにするためです。

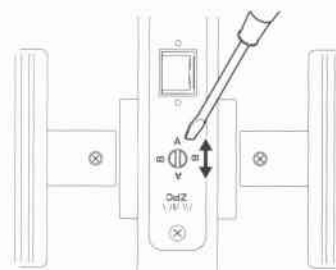
■プッシュ・プルモードの場合



プッシュ・プルモードへの切替え

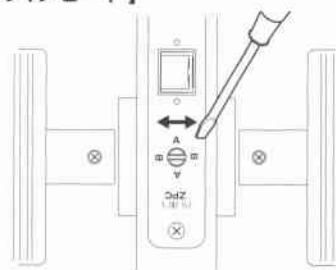
- 下図の部分マイナスイドライバーなどで90°回転させることで、切替えができます。又、元のプルモードへの復帰、さらに再度のプッシュ・プルモードへの変更は何度でも可能です。

【通常】



90°回転

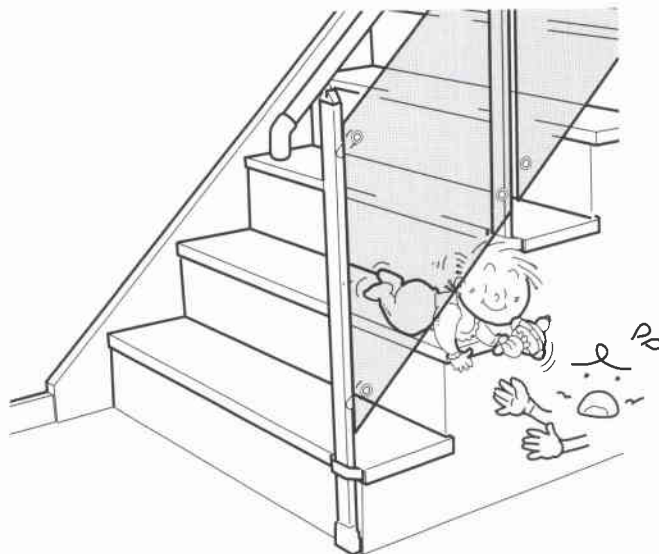
【プッシュ・プルモード】



オープン用金属手すり

お願い

- パネルと階段の間から、頭や体を出さないようにしてください。
落下のおそれがあります。



モイスNT 内装材

お願い

- 表面に付着した汚れをそのままにしておくと、内部に染み込み乾燥して落ちにくくなるため、日常のお手入れを定期的に行ってください。
- 日常のお手入れは、乾いた柔らかい布、又は化学ぞうきんでからぶきしてください。
- ホコリやゴミは、乾いたきれいな布で払い落としてください。
- ひどい汚れ、又は落ちにくい汚れは、中性洗剤を薄めてかたく絞ったぞうきんでふき取ってください。汚れがひどい場合でも、酸性・アルカリ性の洗剤、溶剤(シンナー、ベンジン)などは絶対に使用しないでください。
- モイスは多孔質セラミックス素材でできており、水をよく吸収する性質を持っていますので、水洗いはしないでください。

